



日頃よりご愛顧を賜りありがとうございます。「ちゅうキャリ通信」2023年4月号をお届けします。今月は「①エアコンのリニューアル効果」と「②新型コロナウイルス感染症の後遺症」についてお届け致します。

スタッフさんとの信頼づくりが一番！！

① 2月18日社内のエアコン2台を最新型にリニューアルしました。結果は・・・㊟

1台目 1階フロア



旧型エアコン①



最新型エアコン①

2台目 1階談話室



旧型エアコン②



最新型エアコン②

結果！！

1ヶ月の電気使用料が前月比約1/3になりました。又、昨年同月比52%の減少です。年式が変わるとこんなにも省エネとなるのですね。

その他の効果

- ・電源を入れてから暖くなるまでの時間が早い。(夏場はきっと冷えるまでの時間が早いのでしょうね。)
- ・同じ温度設定であっても暖かさが全然違う。(まるで足元に温風ヒーターがあるようです。)

[最新のエアコンに交換して職場や地球環境にもやさしくなりました]



② 新型コロナウイルス感染症の後遺症について

新型コロナウイルス感染の後遺症に関する相談が群馬県の「県受診・相談コールセンター」に496件(2022年度)寄せられているそうです。

ここで言う後遺症とはコロナ後に**疲労感**や**倦怠感**、**息切れ**、**思考力の低下**などが2ヶ月以上続くものを指します。相談の多くは後遺症を訴えた人の65%が「相談先が分からない」などの理由で診療を受けていなかったというものです。

このため県は「かかりつけ医」がいない人向けに、後遺症の診療ができる県内98の医療機関を4月13日にHPで公表しました。詳細は下記掲載のHPで確認してみてください。

(<https://www.pref.gunma.jp/page/2729.html>)

[4/15 読売新聞掲載]

③ 就業サポートセンタートピックス (3/31 安全衛生委員会を開催)

「安全衛生委員会」とは一定の基準に該当する事業場(常時雇用50人以上等)の労働者の危険防止を目的に【労働者の健康保持増進を図るための基本対策や安全衛生に関する調査していく社内に設けられた委員会です。】

毎月、委員長・衛生管理者そして産業医の先生が一堂に会し社員と派遣スタッフさんの安全衛生について協議をしております。

3月31日(金)は前橋市医師会理事であられる橋爪先生より新型コロナウイルス感染の現況や3月13日以降の「マスク着用の個人判断と受診方法」についての具体的なお話を頂戴しました。

M・Y



安全衛生委員会

発行 社長室直轄 就業サポートセンター 担当 矢野

直通電話 070-4397-4966 メールアドレス support@c-c-nt.com

